

## 医療法人財団利定会 行動計画

仕事と家庭とのバランスを良好に保ち、ストレスフリーで働きやすい環境を整備し、すべての職員が十分に能力を発揮できるよう、以下の行動計画を策定する。

1. 計画期間 2022年4月1日～2025年3月31日までの3年間

2. 内容

### 目標1：長期間労働の抑制

各部署における超過勤務の実態調査を行い、調査結果をフィードバック。部署ごとに原因分析を実施し、分析結果に基づき改善計画を策定。計画にリンクした改善行動を明確にし、評価に基づきPDCAサイクルを確立させ、目標を達成する。なお、当法人は全従業員のおよそ6割が女性労働者であることを各部署において十分に勘案し改善計画を策定する。

<対策>

【2022年度】

- 2022年4月～ 給与データをベースに超過勤務の実態調査を実施、部署別、個人別に超過勤務の全体像を把握する。
- 2022年6月～ 実態調査結果について全部署へ周知。役職者会議及びグループウェア等により部署及び所属職員の状況について現状を周知する。課題抽出後に部署別改善計画の策定を開始。
- 2022年10月～ 部署別改善計画を理事長へ提出。内容精査のうえ具体的な改善行動を開始。
- 2023年3月～ 第1回報告会を開催し達成度を評価。未達部署については課題を再抽出し、さらなる改善行動を推進する。  
※達成度目標値（各部署60%以上）

【2023年度】

- 2023年4月～ 新入職員に対し長時間労働に関するオリエンテーションを実施。各部署の改善行動について情報共有を図る。
- 2023年10月～ 部署内改善行動の第2回報告会開催。評価に基づき改善行動を継続。
- 2024年3月～ 法人全体の達成状況の評価実施。コンピテンシーモデルを選定し、未達部署に対して取組具体例を明示。  
※モデル例示（2件）